

かんちゃん通信

平成31年4月8日(月)発行 文責：林 寛

～1年間よろしくお祈いします～

平成31年度が始まりました。そして、5月1日からは「令和元年」が始まります。新しい時代のスタートです。年度は4月～3月までですので、5月からの年度がどうなるか、まだはつきりとした指示がありません。平成31年度を続けるのか、5月1日になったら、年度も令和元年度になるのか、どうなるのでしょうか。決まりましたら、またお知らせします。

実は、私は昭和最後の年度である「昭和63年度」の採用です。昔、明治・大正・昭和の三時代を生きたお年寄りを見ると、すごいなあと思っていましたが、私自身も、そして私の職歴も昭和、平成、令和の3時代を生きることになるのでは…。

ちょっとだけ、感慨深いものがあります。

さて、春休み期間中、子どもたちはどのような生活を送っていたでしょうか。今日から、また幼稚園での生活が始まります。1日も早く幼稚園生活のリズムを取り戻し、また元気いっぱい遊んでほしいと思っています。

保護者の皆様には、引き続き御協力や御支援をお願いすることになると思いますが、本年度もどうぞよろしくお祈いします。

～附属幼稚園教育目標～

本年度から本園の教育目標を変更しました。新しい教育目標は、

「したい 知りたい やってみよう」がいっぱいの幼稚園

です。

また、目指す子ども像を

- ・自分のしたい遊びを遊び込める子ども
- ・興味があることを見付け関わろうとする子ども
- ・やったことがない遊びや難しい遊びに挑戦する子ども

としました。

本園の保育の特徴である、自由な遊びの中で、自分のやりたい遊びを見つけ、遊び込む中で、子どもたちは様々な経験を重ね、自主性や主体性、協調性等が育っていきます。

また、「知りたい」に関わる子ども像については、小学校以降で始まる学習の基礎となる「知的好奇心」の育成をねらったものです。

最後の「挑戦する子ども」については、本園の遊びの中には「縄跳び」や冬の「こま回し」をはじめ、難しい遊びも多くあります。子どもたちにとっては初めて出会う遊びもあるでしょう。そういう遊びにも進んで取り組んだり、目標を決めて、その達成のために努力したりする態度の育成もねらっています。

本園職員一丸となって、これらの目標達成のために努力してまいります。